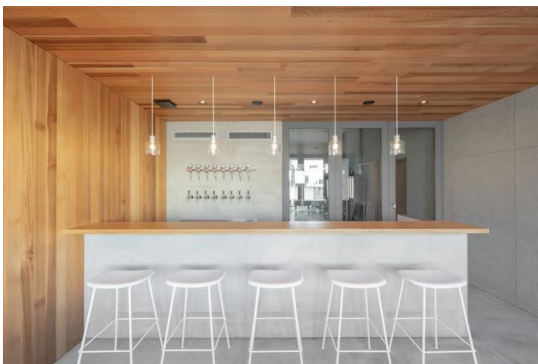




## Profile

### 株式会社JouZo

代表取締役の住友正伯さんは徳島大学卒業後に大手製薬会社に入社、同時に経営大学院で学びMBA過程を修了。地域課題の解決や魅力を発信するということを実践したいという思いから会社を退職、広島県大崎下島で地域おこし協力隊となる。2021年よりUターンした阿南市那賀川町で、『JouZo BEER BASE』を始動。ビールを通じての新たな出会いにワクワクする日々を送っている。



## ビールを醸し、地域を醸す クラフトビールで 地域の魅力を発信！

「クラフトビールは、地域のいろいろな副原料を使って作ることができます」という住友さん。スダチやミカン、竹炭、ナシなど地元阿南を中心に県内各地や全国の季節ごとの素材を使って作る。一部の素材は、味には問題ないが少しのキズなどで規格外となり、行き場を失ってしまったものを利用し、生産者に喜ばれている。地元のイチゴを利用した時は、生産者だけでなくその娘や孫が「おじいちゃんのイチゴがビールになった」と喜んでくれた。地域の素材が形を変え、ビールとなって、多くの人の手が届くことにより、地域をPRすることができる。それがクラフトビール作りの喜びでもあり、醍醐味でもある。

今では、農作業の合間にトラクターで乗り付けて購入して帰ったり、隣町の羽ノ浦町から歩いて来てくれたり、地元の人にも親しまれる場所となっている。また、北海道から九州まで全国からビールを飲みに来てくれる人も増えた。JouZo BEER BASEに来ることを目的に阿南を訪れた人が、阿南の他のスポットを訪れるという旅のスタイルが確立しつつあり、地域の活性化にもつながっている。『BREW BEER × BREW LOCAL ビールを醸し、地域を醸す』住友さんは、これからもビールを通じて、地域を盛り上げていく。